



EUROPORT MPA200BT

All-in-One 200-Watt Portable PA System with Full Bluetooth Connectivity,
Wireless Microphone and Rechargeable Battery

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用している際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA、COOLAUDIO および EUROCOM は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2017 無断転用禁止。

限定保証

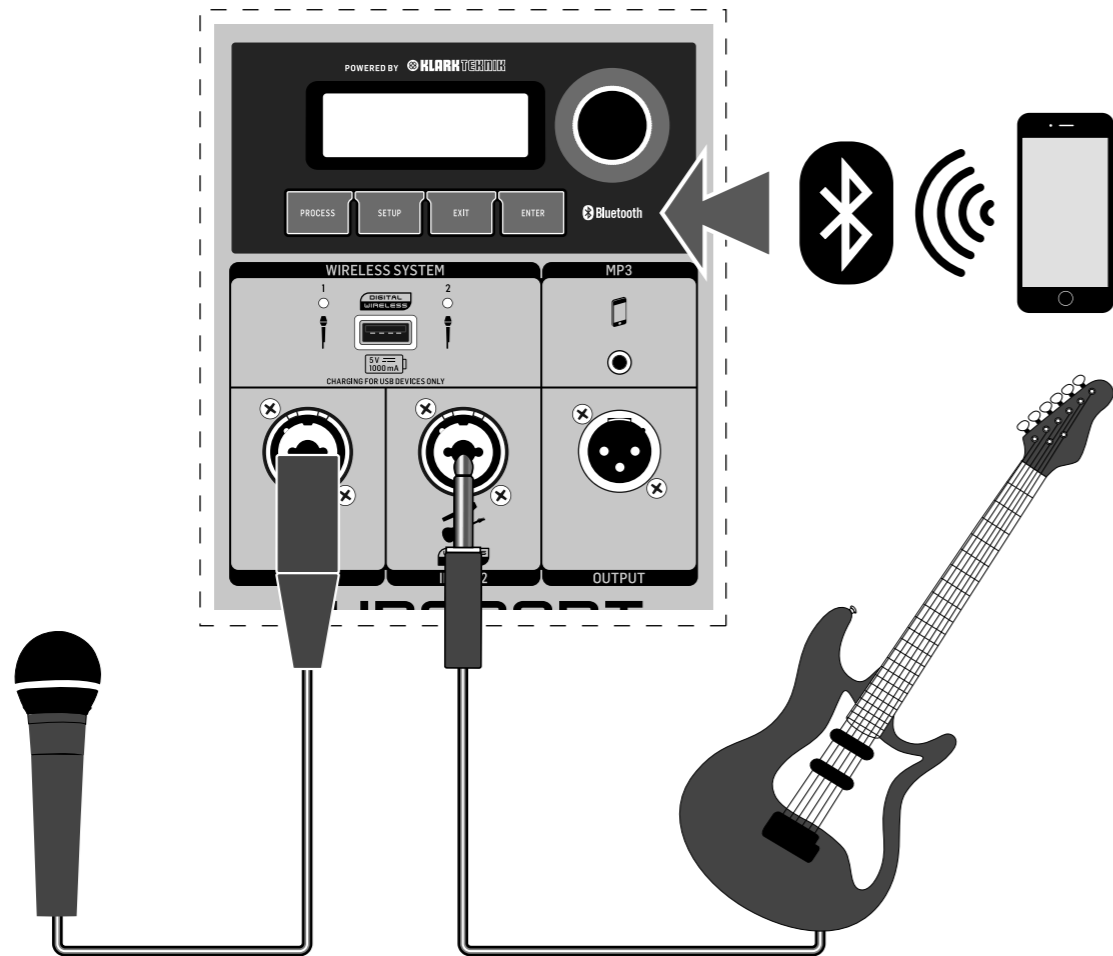
適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP EUROPORT MPA200BT フックアップ

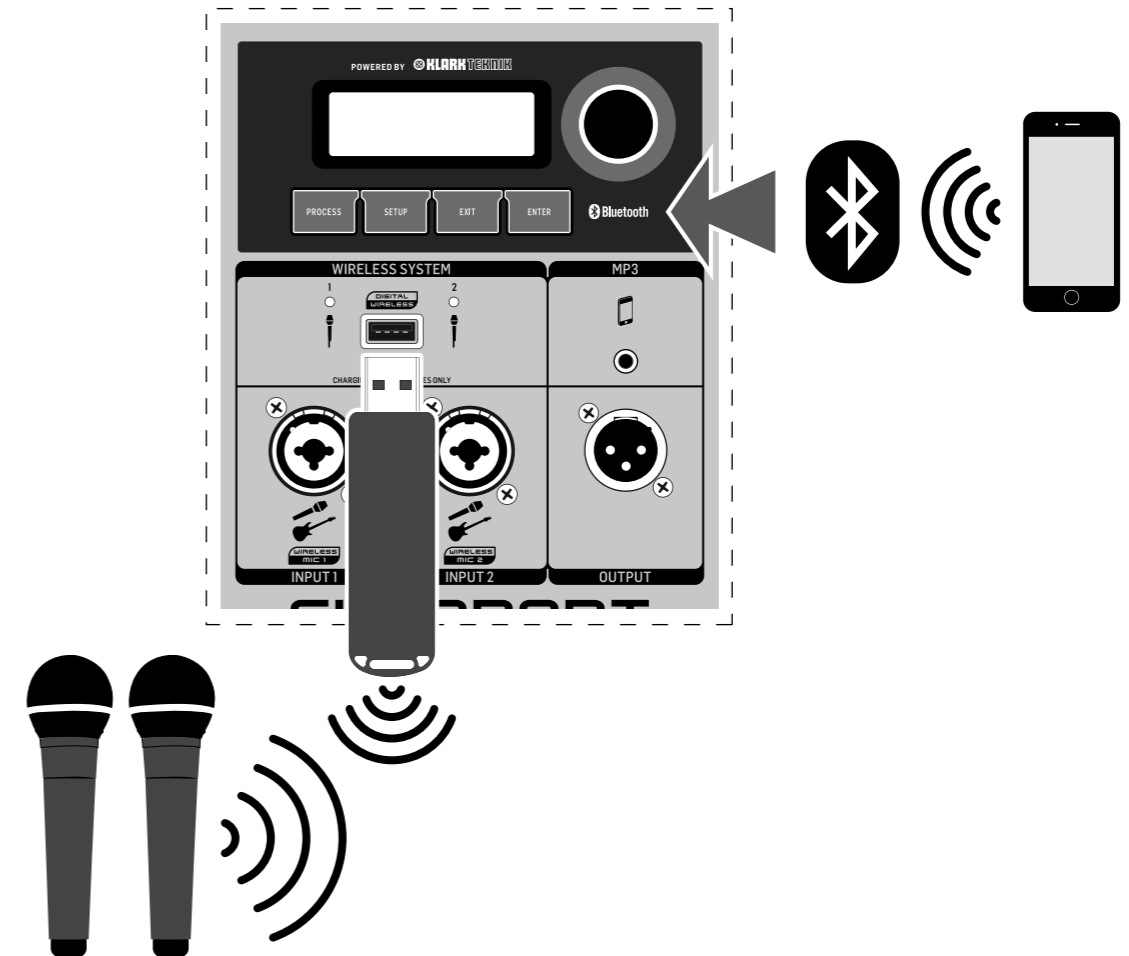
JP

ステップ 1: フックアップ

シンガーソングライター向け、Bluetooth 経由でスマートフォンからオーディオストリーミングを行う接続。

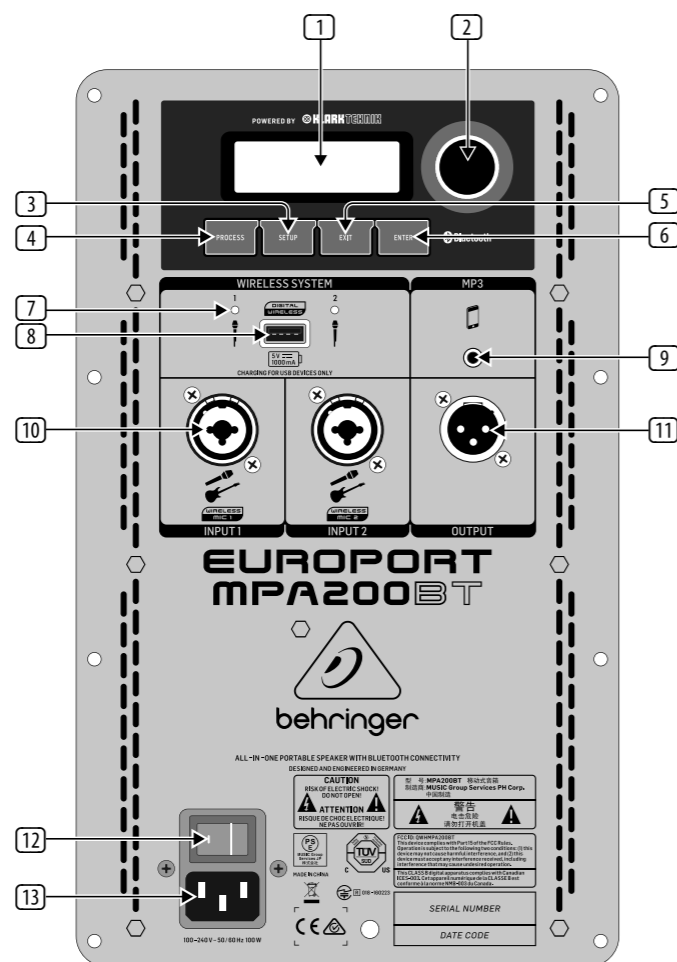


Bluetooth 経由でスマートフォン ストリーミングをしながら、Bluetooth ワイヤレスマイクを使用。



JP EUROPORT MPA200BT コントロール

JP



ステップ 2: コントロール



- ① **LCD** 画面現在の DSP モジュールと、パラメーター設定を表示します。
- ② エンコーダーノブグラフィックモードとエディットモードの切り替え (押下時)、およびパラメーターの値を変更します (回転時)。
- ③ **SETUP** (セットアップ) ボタン DSP プロセッシングモジュール内のパラメーターをステップスルーします。
- ④ **PROCESS** (プロセス) ボタン DSP プロセッシングモジュールをステップスルーします。
- ⑤ **EXIT** (イグジット) ボタン DSP のトップ画面に戻る際に押します。
- ⑥ **ENTER** (エンター) ボタン変更の保存およびエディットモードを無効化する際に押します。
- ⑦ **WIRELESS SYSTEM** (ワイヤレスシステム) LED ワイヤレスマイクロフォンの信号入力を表示します。
- ⑧ **WIRELESS SYSTEM** (ワイヤレスシステム) **USB** 入力 BEHRINGER ワイヤレスマイクロフォンレシーバーを接続します。
- ⑨ **MP3** オーディオジャック 1/8 インチ (3.5mm) プラグ経由で、電話やメディアプレイヤーのオーディオを受信します。
- ⑩ **INST/MIC IN** (インストゥルメント/マイク入力) コンボジャック XLR バランス、1/4 TRS バランス、または 1/4 インチ TS アンバランスコネクター経由で入力信号を受信します。
- ⑪ **OUTPUT** (出力) ジャックすべての入力 (INST/MIC IN ジャック、ワイヤレスマイクロフォン、Bluetooth および MP3) を統合した信号を出力する、XLR バランス端子です。
- ⑫ **POWER** (電源) スイッチユニットの電源をオン/オフします。
- ⑬ 電源ジャック付属の IEC ケーブルを接続します。

注意: ワイヤレス USB 入力は、INPUT 1/2 (入力 1/2) アナログ入力と並列のため、ワイヤレスマイクロフォンの信号は、INPUT 1/2 接続端子から入力されるオーディオと同時に聞こえます。ワイヤレスマイクロフォンで使用の際は、ワイヤレスマイクロフォン信号のみをお聴きいただくため、INPUT 1/2 の接続を外していただくことをお勧めします。

バッテリーの充電

MPA200BT は、オーディオ 20 時間連続再生が可能な充電式内蔵バッテリーが付属しています。最初にご使用になる前に、まずバッテリーをフル充電していただくことをお勧めします。

バッテリーを初めて充電するにあたっては、下記の手順に従ってください：

1. **POWER** スイッチを押して MPA200BT の電源をオフにします。
2. ユニートを AC 電源コンセントに接続します。バッテリーの充電が始まると、LCD 画面に  のようなアイコンが表示されます。
3. LCD 画面のアイコンが  になり、充電が完了するまで、ユニットの電源を AC 電源コンセントにつないだままにしてください。

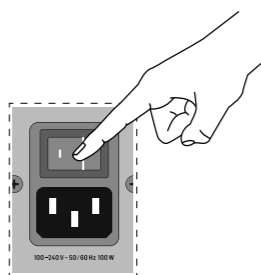
注意: MPA200BT の遮蔽鉛酸ジェル蓄電池は、MPA200BT を使用しない間も、少しずつ自己放電します。MPA200BT を長期間使用しない場合は、保管する前にフル充電した上、3 ヶ月毎に充電してください。

注意: 遮蔽鉛酸ジェル蓄電池は継続稼働のため 3 ヶ月毎に再充電する必要があります。フル充電後にも関わらず MPA200BT のバッテリー持ち時間が明らかに減っている場合は、バッテリーを交換してください。

JP EUROPORT MPA200BT はじめに

ステップ 3: はじめに

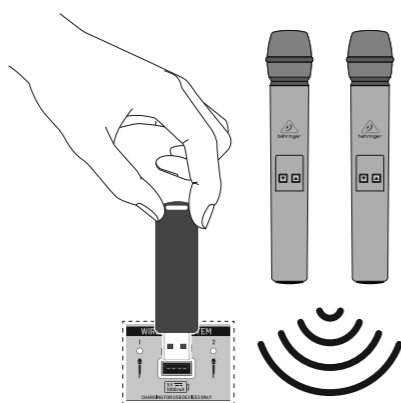
- 1 付属の IEC ケーブル MPA200BT を電源コンセントに接続します。
- 2 アナログマイクロフォン、インストゥルメント、 $\frac{1}{8}$ インチステレオケーブル等を、すべて各入力端子に接続します。この間、アウトボードオーディオ機材はすべてオフにしておいてください。
- 3 POWER スイッチを押して“オン”の位置にし、MPA200BT の電源を入れます。



- 4 DSP の VOLUME 画面で、LCD 画面の音量設定が“MUTE”と表示されるまでエンコーダーノブを回して、メイン出力をミュートします。



- 5 BEHRINGER ワイヤレスマイクロフォンをお使いの場合、ワイヤレスドングルを、ワイヤレスシステム USB 入力に接続します。ワイヤレスマイクロフォンが有効になると、ワイヤレスシステム LED が点灯します。

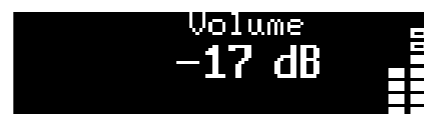


- 6 INPUT 画面で、エンコーダーノブを使って各入力端子のゲインを“Mute”と表示されるまで下げ、全オーディオ入力をミュートします。



- 7 MPA200BT に接続しているアウトボードオーディオ機材の電源を入れます。

- 8 VOLUME 画面で、まず音量を低め～中程度に設定し、入力設定を開始します。



- 9 INPUT 画面に戻り、マイクロフォンレベルを設定します。各マイクロフォンに向かって喋るか、または歌いながら、エンコーダーノブで各マイクのゲインレベル (A または B) を上げていき、オーディオ信号が歪まない範囲で、快適なゲインレベルに決定します。



- 10 Bluetooth オーディオをストリーミングする場合は、本クイックスタートガイドの Bluetooth ストリーミングの項に記載されている、セットアップに関する説明をご参照ください。

- 11 INPUT 画面で MP3 および Bluetooth レベルを設定し、MP3 および Bluetooth のゲインを上下しながら快適なレベルになるよう設定します。



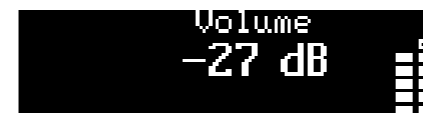
- 12 MODE 画面で、必要に見合ったイコライゼーションプリセットを選択します (音楽、ライブ、スピーチまたはクラブ)。



- 13 さらに細かくイコライゼーションの調節をするには、EQ 画面で、Bass (低域)、Mid (中域) および Treble (高域) の設定をします。



- 14 VOLUME 画面で、ちょうど良い音量レベルになるようにエンコーダーノブを回し、最終的な音量調節をします。



JP Bluetooth 接続

JP

Bluetooth 対応機器からオーディオをストリーミングするには、1 つ以上の MPA200BT スピーカーと、基本的な Bluetooth 接続機能を持つ iPad*/iPhone/Android*/Windows* 機器が必要です。ストリーミングのみの Bluetooth 接続の場合、MPA200BT の関連 DSP 機能は、引き続きMPA200BT メインパネルで回転エンコーダーにより直接制御する必要があります。

Apple* iOS または Android 機器をお使いの場合、App ストアより、専用の BEHRINGER Live Control アプリをダウンロードいただけます。このアプリを使用して、iOS や Android 機器から遠隔操作でシングルまたはステレオペアの MPA200BT スピーカーを完全制御できます（詳しくは下記 “Bluetooth コントロール” の項をご覧ください）。

*iPad および Apple は Apple Inc. の商標です。Android は Google Inc. の商標です。Windows は米国 Microsoft Corporation または / およびそのほかの国の Microsoft Corporation の登録商標です。

Bluetooth ストリーミング

Bluetooth 機器 (iPad/iPhone/Android/Windows 他) で Bluetooth オーディオをストリーミングするには:

モノラル稼働

1. リモート機器の Bluetooth を有効にします。
2. MPA200BT スピーカーをオンにし、音量を最小にします。
3. SETUP を押し、Bluetooth メニューに入ります。
4. MPA200BT スピーカーの Bluetooth メニューより、“Pair device” を選択します。



5. リモート機器が、接続先を探知するのを確認します。
6. デバイスが MPA200BT を探知したら、リモート機器のメニューより MPA200BT スピーカーを選択します（例: “BEHRINGER MPA200BT”）。
7. リモート機器に、接続が有効になったことが表示された後、スピーカ-の Bluetooth メニューを確認すると、リモート機器の名前が表示されているはず（例 “Xperia Z5 Compa”）。



8. Bluetooth ミュージックが MPA200BT スピーカーからストリーミングされます。ステレオ信号は自動的にモノラルにミックスダウンされます。
9. MPA200BT スピーカーの、DSP スクリーンのメインのトップ画面に、Bluetooth インディケータ-が表示されます。



ステレオ稼働

1. 上記の手順に沿って、Bluetooth オーディオに1台目のスピーカ-を接続します。
2. 最初に接続したスピーカ-が自動的にマスター (MASTER) スピーカ-となります。
3. 2台目のスピーカ-をオンにします。こちらはスレーブ (SLAVE) スピーカ-となります。
4. スレーブスピーカ-の Bluetooth メニューから、“Link speaker” を選択します。



5. スレーブスピーカ-に “Slave linking...” と表示されます。
6. マスタースピーカ-の Bluetooth メニューより “Link speaker” を選択します。
7. マスタースピーカ-に “Master Linking...” と表示されます。
8. 2台のスピーカ-がリンクするまで待ちます。
9. リンクが完了すると、Bluetooth オーディオが2台のスピーカ-からストリーミングされます。マスタースピーカ-は左チャンネルを、スレーブスピーカ-は右チャンネルを受信します。
10. DSP スクリーンの、メインのトップ画面に、マスター/スレーブ接続中であることが表示されます。



Bluetooth コントロール

BEHRINGER Bluetooth スピーカ-専用の iOS/Android Live Control アプリは、アップルストアおよび Android マーケットよりダウンロードいただけます。

Live Control アプリは Bluetooth でペアリングしたスピーカ-に、また Bluetooth ペアリングをせず、アナログ入力端子からアナログ入力をする場合にもお使いいただけます。

- ・モノラル/ステレオ 両モード共に、まずマスタースピーカ-をペアリングし、それからコントロールアプリを起動します。
- ・Live Control アプリがスピーカ-に接続されていると、DSP 画面に以下のように表示されます:



- ・コントロールアプリが自動的に探知して、モノラルまたはステレオモードを採択します。
- ・スピーカ-設定を変更するには、画面をスワイプするか、セッティングアイコンを押します。コントロールアプリから MPA200BT スピーカ-設定にアクセスできます。

Bluetooth ペアリングおよびオーディオストリーミングのオペレーション

- ・モノラル / ステレオいずれの場合も、まずマスタースピーカ-をペアリングしてから、Live Control アプリを起動します。
- ・Live Control アプリが自動的に探知し、モノラルまたはステレオモードに適応します。
- ・スピーカ-設定を変更する場合、画面をスワイプするか、または設定アイコンを押します。MPA200BT スピーカ-設定はすべて、Live Control からアクセスできます。

Live Control アプリ接続のセットアップ



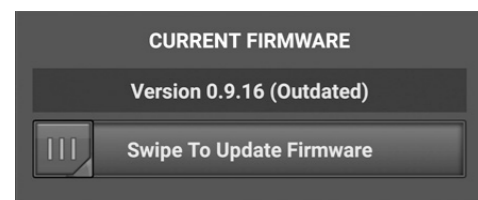
- ・ 第 1 スピーカー (通常は左側) をオンにします。このスピーカーがマスタースピーカーとなります。
- ・ iOS/Android 機器で Live Control アプリを起動します。
- ・ Live Control アプリがマスタースピーカーと正常に接続 / 機能していることをご確認ください。
- ・ 第 2 スピーカーの電源をオンにします。このスピーカーはスレーブスピーカーとなります。
- ・ メインアプリページに、マスターとスレーブの両入力およびバランスコントロールが表示されていることをご確認ください。



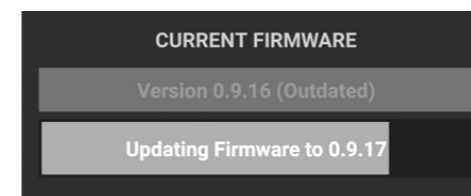
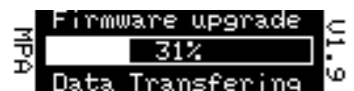
アプリ経由でのファームウェアアップデート

可能であれば、Live Control アプリを使用して、MPA200BT のファームウェアをアップデートしてください。

アップデートするには、アプリの "Settings" (設定) ページに行き、"CURRENT FIRMWARE" (現在のファームウェア) のセクションをご覧ください。Live Control アプリが、現在のファームウェアバージョンを検出します。ファームウェアバージョンの検出と、自動アップデートチェックがおこなわれた場合、リモート機器はインターネットにアクセスしている状態です。新しいファームウェアバージョンが利用できる場合は、アプリにダウンロードを促す表示がされます。たとえば：



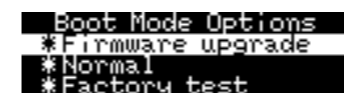
- ・ アップデートスライダーを右側にスワイプすると、ファームウェアアップデートを開始します。アップデートの完了まで数分かかります。
- ・ アップデートの進捗は、アプリと MPA200BT スピーカーの LCD 画面に表示されます。



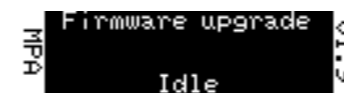
ファームウェアアップデート フォールバック法

もし、Live Control を使用したシステムのアップデートができない場合、フォールバック手順を用いてアップデートを実行できます：

1. BEHRINGER 各製品ページのダウンロードの項より、お使いのリモート機器に、新しいバージョンのファームウェアが入った .dfu ファイルをダウンロードします。
2. MPA200BT を、下記の手順にしたがって、ファームウェアアップグレードできるよう準備します：
 - a. スピーカーの電源をオフにします。
 - b. エンコーダーノブをホールドします。
 - c. スピーカーの電源をオンにします。画面に下のように表示されます：



- d. "Firmware upgrade" (ファームウェアアップグレード) を選択し、エンコーダーノブを押します。
- e. MPA200BT のファームウェアアップグレードの準備はこれで完了です。



3. お使いのリモート機器で、.dfu ファイルを選択およびホールドすると、ファイルの転送を促すポップアップウィンドウが表示されます。
4. Bluetooth 経由でのシェアを選択します (注意：機器によっては、ファイル転送の前にスピーカーとのペアリングを済ませている必要があります)。
5. Bluetooth 経由でのファイルシェア先として、MPA200BT スピーカーを選択します。
6. ファイル転送中は、LCD 画面にダウンロードの進捗が表示されます。



7. ダウンロードが完了すると、スピーカーが自動的に再起動し、最新のファームウェアにアップデートされます。

JP DSP Menu

メニュー (操作キー)	サブメニュー	画面	機能
		メイン画面	<p>レベルインディケータとモデル名を表示します。左側のレベルインディケータには、全入力レベルが表示され、右側のレベルインディケータには出力レベルが表示されます。</p> <p>エンコーダノブを回してマスター音量コントロールを調節します。</p> <p>エンコーダノブを押し、メインメニューへ行きます。</p> <p>下記 Bluetooth ステータス情報を表示します：</p> <ul style="list-style-type: none"> Bluetooth の記号は、オーディオおよびリモートコントロールデバイス (iPhone* 等) に接続していることを示します。 Live Control リモートアプリが接続されていることを示します。 オーディオストリーミングが接続されていることを示します。 Bluetooth の記号の下の "M" または "S" という文字は、スピーカーが、別の MPA200BT スピーカーに対してマスター (左チャンネル) またはスレーブ (右チャンネル) であることを表します。
		VOLUME (音量)	出力音量を変更するにはエンコーダノブを回します。
		MODE (モード)	4つのイコライゼーションプリセットから、機能や音楽タイプによって選択します。
Process (プロセス) メニュー		INPUT (入力)	アナログ入力 A と B、MP3 オーディオジャック、および Bluetooth の入力ミキサーゲインを設定します。
		EQ	Bass、Mid、および Treble の 3 バンド イコライザーを調節します。
		BT	モバイル Bluetooth 機器とスピーカーをペアリングし、別の MPA200BT スピーカーと、マスター/スレーブとしてリンクします。
セットアップメニュー		SETUP (セットアップ)	フロントロゴの照明、LCD バックパネルのコントラストの設定、パイスロックおよび工場出荷状態に戻すマスターリセットをおこないます。
		INFO (インフォ)	モデルおよびファームウェア情報を表示します。
Exit (イグジット)		EXIT	メイン画面に戻ります。
		充電	ラウドスピーカーをコンセントに接続し電源をオフにした状態で、バッテリーが充電中であることを表します。
		ファームウェアアップデート	Live Control アプリソフトウェアから Bluetooth 経由でファームウェアアップデートをおこなっていることを示します。

*iPhone は Apple Inc. の商標、Bluetooth ワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。これらのマークは許可を受けて使用しております。

技術仕様

Amplifier	
Maximum output power	200 W*
Type	Class-D
Loudspeaker / System Data	
Woofers	8"
Tweeter	1"
Frequency response	70 Hz to 20 kHz (±3 dB)
Audio Inputs	
Input type	2 x XLR / ¼" TRS combo jacks (servo-balanced)
Input impedance (XLR)	2 kΩ, balanced / 20 kΩ, unbalanced
Input impedance (¼" TRS)	1MΩ, unbalanced
Max. input level	-9 dBu balanced / +15 dBu unbalanced (XLR / ¼" TRS)
Max. MP3 input level	+10 dBu (stereo)
Digital Signal Processor (DSP)	
Display	LCD 128 x 32, amber backlit
DSP panel controls	Rotary Push Encoder Buttons for Process, Setup, Exit and Enter
Input trim	-∞ to +10 dB
Bluetooth control	-∞ to 0 dB
MP3 level control	-∞ to +10 dB
Main level control	-∞ to +10 dB
Audio optimization	Music, Live, Speech and Club modes
Bass	-10 dB to +10 dB @ 80 Hz, Shelving
Mid	-10 dB to +10 dB @ 2 kHz, Parametric, Q = 0.5
Treble	-10 dB to +10 dB @ 12 kHz, Shelving
Wireless System	
USB dongle	USB socket accepts signals from ULM300USB
Signal indicator LED	2 (green)
Bluetooth / MP3**	
Frequency range	2402 MHz ~ 2480 MHz
Channel number	79
Version	Bluetooth spec 4.0 compliant
Output	Class 2 type output power
Compatibility	Supports GATT, A2DP 1.2 profiles
Battery Supply	
Built-in rechargeable battery	12 V DC / 12 Ah
Charging time	appr. 8-10 hours
Battery operating time ***	up to 20 hours

AC Power Supply	
Type	Switch-mode autorange power supply
Mains voltage	100-240 V, 50/60 Hz
Power consumption @ 1/8 max power	100 W
Mains connection	Standard IEC receptacle
Dimension / Weight	
Dimensions (H x W x D)	420 x 280 x 257 mm (16.5 x 11.0 x 10.1")
Weight	12.1 kg (26.6 lbs)

*Independent of limiters and driver protection circuits.

**The Bluetooth® word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc., and any use of such marks by MUSIC Group is under license.

***Depending on the output power.

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Group デイラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

We Hear You